

第2回うきは市立義務教育学校新設準備委員会 通学・学校運営支援部会 議事要旨

開催日時	令和8年9月30日（水）19：00～20：00
開催場所	うきは市立図書館3階大会議室
参加者	<p>部員：白石部会長、権藤部会員、佐々木(博)部会員、伊福部会員、吉田部会員、林部会員、宮崎部会員、出利葉部会員、江嶋部会員、樋口部会員、竹並部会員、弘瀬部会員、尾花部会員、後藤部会員、佐々木(尚)部会員、高木部会員、良永部会員 （欠席）古賀部会員</p> <p>事務局（教育委員会部局）：江藤学校教育課長、熊懷学校再編推進室長、坂本指導主事 佐々木指導主事、井上学校再編係員、佐藤教育総務係長、 （市長部局）：熊丸コミュニティ支援係長、矢野交通政策係長、中野こども・子育て支援第2係長 （欠席）松田教育長、宮原学事係長</p>
議事次第	
1. 開会 2. 部会長あいさつ 3. 議事 (1)「学校名や校歌」について (2)学童保育について (3)今後のスケジュールについて (4)その他 4. 次回の部会開催日 5. 閉会	
議事要旨	
1. 開会 江藤学校教育課長	
2. 部会長あいさつ 白石部会長	
3. 議事	
(1)「学校名や校歌」について	
①事務局より第1回の会議内容についての振り返りと本日の協議内容についての説明 ・学校名と校歌、学童保育、通学方法について協議内容の振り返りを行い、本日は、学校名と校歌について議論を深めることを説明。	
②学校名や校歌についてのグループ協議 ・各自の考えをもとに2つのグループで協議を行い、まとめと相互交流を行った。	
〈Aグループ〉	
○学校名について	
・公募することで、チーム力を高めて新しい学校ができるという気持ちをもつことができる。 ・「浮羽義務教育学校」となると硬いイメージがあるので、「浮羽〇〇学園」とか「〇〇館」というような感じがよい。	

- ・「浮羽」は漢字で残したい。「浮羽」とか「吉井」という言葉を校名に使うことでその町やうきは市の成り立ちや歴史が残せるのではないかな。

○校歌について

- ・新しい校歌を作り、浮羽町の情景や歴史などを反映する。山春・大石・御幸だけでなく、小塩・姫治・妹川もあるので、その方達の思いも入れるために新しい校歌を作ってはどうか。
- ・今の浮羽中学校の校歌をベースに、現校歌でいくのもいい。お年寄りから小学生まで全員が歌えるので、自分達の母校の歌としてどの年代も対応できる。

〈Bグループ〉

○学校名について

- ・公募をすることで関心を持ってもらい、開校した学校の児童生徒をしっかりと見守ってもらいたいので、学校名については広く公募をした方がよい。
- ・学校名には「浮羽」という漢字を残していく方がよい。うきは市立浮羽義務教育学校、または浮羽のあとに言葉をつける。例えば、浮羽「まほろば」など浮羽町をイメージする言葉を入れる。

○校歌について

- ・浮羽中学校の校歌を残す意見が多かった。歌詞最後の「浮羽中学」という部分を新しい学校名に変えるなど一部改訂して新設学校に合うようにする。現在の小中学校の校歌を一つでも残した方が卒業生にとっては感慨深いのではないかな。
- ・新しい学校になるのだから新しい校歌を作る。ただ、歌詞は残して曲を新しくつけてもらってもいいという意見もあった。

〈事務局より〉

- ・本日の協議内容については、第2回義務教育学校新設準備委員会にて報告を行う。
- ・第3回部会では、本日の内容をもとに更に協議を継続することもあり得る。

(2) 学童保育について

学童保育の担当課であるこどもみらい課こども・子育て支援第二係長より学童保育に関する現状と今後の運営について説明。

- ・義務教育学校に伴い、既存の学童保育所並びに学童保育所の新設を含め協議中である。

児童の安全確保と保護者の負担軽減、将来の利用状況も見据えながら、学童保育の運営体制について今後も検討を進めていきたい。

(3) 今後のスケジュールについて

事務局より説明

4. 次回の部会開催日

準備委員会の進捗を踏まえ、令和9年1月中旬から2月頃を目途に開催予定としている。具体的な日程については、後日事務局より連絡する。

5. 閉会